

# 泉区支援チーム利用のご案内

## 泉区支援チームとは

看護師、精神保健福祉士、医師等、医療・介護の専門職で構成されます。  
泉区では、横浜ほうゆう病院の専門職がチーム員として活動します。



## どんなことをしてくれるの？

- 医療・介護の専門職がご自宅を訪問し、専門医療機関の受診、介護サービスに関する説明や利用支援、症状に応じた相談等を行います。
- 期間は、安定的な医療や介護サービスを受けられるようになるまでの間で、概ね6ヶ月を目安とします。
- 地域包括支援センター及び泉区福祉保健センター高齢・障害支援課が相談窓口となり、チームと連携してご相談をお受けします。

## 費用

チーム員による相談及び家庭訪問等は、無料です。  
ただし、主治医（かかりつけ医）から、身体や治療の状況等について「診療情報提供書」を求める場合は、医療機関に一部負担金をお支払いいただきます。  
また、身体の治療に関わる費用については、医療保険に基づき、費用の自己負担金を医療機関にお支払いいただきます。

## 個人情報について

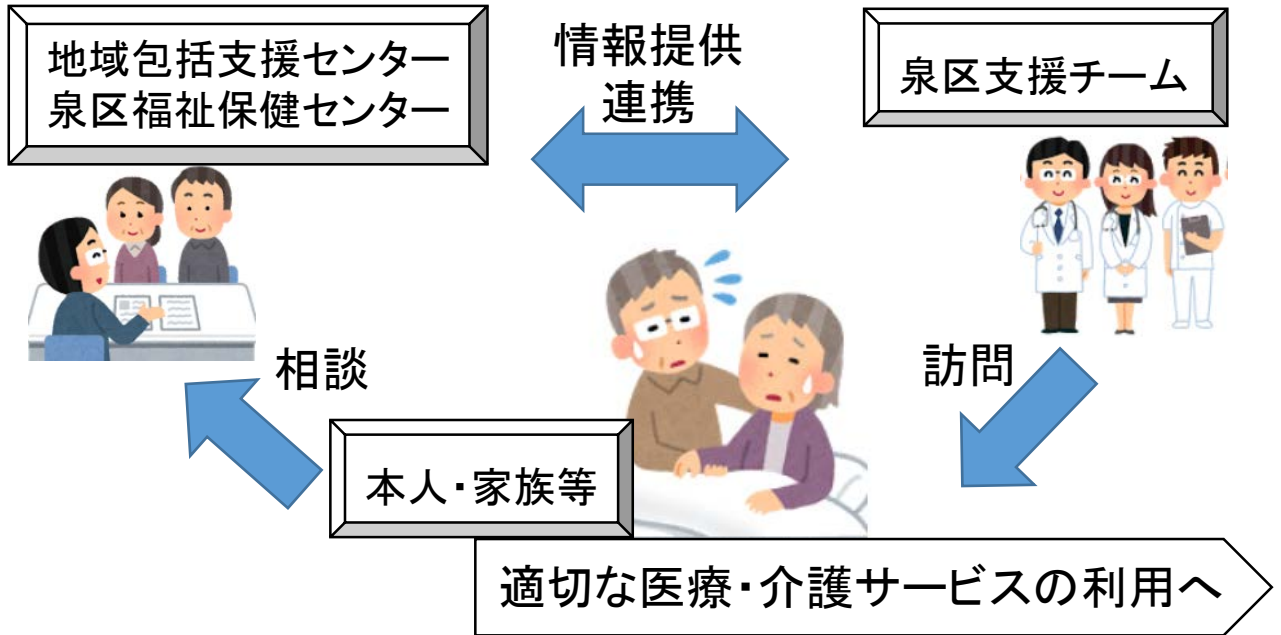
- 使用目的：利用者の生活支援に関して、医療や介護サービス等につなげるため、検討や情報の共有を行います。
- 共有する範囲：利用者の支援を行っている関係機関
- 使用条件：共有する関係者間の個人情報使用は目的の範囲内とし、関係者以外に漏れることのないよう細心の注意を払うことを確認し合います。
- 他：主治医から、身体や治療の状況等について「診療情報提供書」を求める場合があります。

横浜市が行う認知症初期集中支援チームの利用にあたり、委託先である横浜ほうゆう病院へ私（本人）およびその家族の個人情報（※裏面参照）を提供します。また、生活支援に関して医療や介護サービス等につなげるため、検討や情報の共有が必要な場合、医療・介護の関係機関への情報提供、および関係者からの情報提供を受けることに同意します。

令和 年 月 日 同意者 \_\_\_\_\_（本人/家族：続柄 \_\_\_\_\_）

説明者 \_\_\_\_\_

## 支援の流れ



## 担当者

機関名	担当者名	電話番号
<input type="checkbox"/> 上飯田地域包括支援センター		802-8200
<input type="checkbox"/> 下和泉地域包括支援センター		802-9920
<input type="checkbox"/> 踊場地域包括支援センター		801-2922
<input type="checkbox"/> いずみ中央地域包括支援センター		805-1792
<input type="checkbox"/> 新橋地域包括支援センター		810-3261
<input type="checkbox"/> いずみ野地域包括支援センター		800-0322
<input type="checkbox"/> 岡津地域包括支援センター		812-0801
<input type="checkbox"/> 泉区福祉保健センター 高齢・障害支援課		800-2434

【事業全般に関するお問合せ】

横浜市健康福祉局高齢在宅支援課認知症担当

電話 671-4129



### ※提供する個人情報

(氏名、性別、生年月日、年齢、住所、電話番号、親族関係、婚姻歴、家族状況、居住状況、続柄、介護者の状況、健康状態、病歴、障害、身体的な特性・能力、性質・性格、医療状況《既往歴、認知症に関連する症状、処方・服薬状況、受診状況、かかりつけ医〈医療機関名、主治医名、医療機関電話番号及びFAX番号、住所〉等》、要介護度、介護状況、職業・職歴、学業・学歴、趣味・し好、意見・要望等、財産、収入支出、公的扶助等)